

# 浦和東高校の活性化・特色化方針 (令和3年度～)

## 1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科			生徒数	(男)607 (女)344	計	951		
ホームページ	https://urawahigashi-h.spec.ed.jp/										
アクセス	路線バスで、いずれも「浦和東高校入口」下車、徒歩8分 大宮駅東口 浦和学院高校行、浦和美園駅行 東川口駅 さいたま東営業所行 東浦和駅 さいたま東営業所行 浦和美園駅 さいたま東営業所行、大宮駅行 については、平日朝夕に限り「浦和東高校行(正門前)」もあります。										
教育課程等の特徴	<p>「1(ワン)・2(ツー)・5(ファイブ)」のカリキュラム 1年生では全員共通の基礎学力を充実(ワン)、2年生では文系と理系(ツー)、3年生では人文・社会・国際・理・理の5系(ファイブ)に分かれ、一人ひとりの進路希望を実現します。また、3年生には、各自の興味関心に応じた「共通選択科目」が設定されます。</p> <p>「総合探究」の時間をSD(Self Discovery:自己発見)と呼び、主に進路について学びます。</p> <p>「新学習指導要領」と「大学入試改革」に積極的に対応 教育活動支援システム(クラウドサービス)を導入して「ポートフォリオ(学習の記録と振り返りにより主体的な学びを実現)」の強化、充実等に取り組んでいます。</p>										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>サッカー部 (R1 関東大会出場・県予選2位、H28、30 関東大会県予選3位) (H27、30 選手権大会県予選第3位) 出身プロサッカー選手10名</li> <li>バトン部 (15年連続全国大会出場、H28、30 ソングリーダー部門全国大会優勝)</li> <li>なぎなた部 (H28 インターハイ、国体出場) (H29、R1 関東大会出場・全国選抜大会出場権獲得)</li> <li>弓道部 (H27 インターハイ出場、H30 関東大会出場)</li> <li>女子テニス部 (H27 関東大会出場) <span style="float: right;">他多数県大会出場</span></li> <li>美術部 (H28 高文祭ポスター採用)</li> <li>総合科学部 (H21～サイエンスアゴラ連続出展)</li> <li>吹奏楽部 (定期演奏会の開催)</li> </ul>										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>沖縄県への修学旅行(2年) ・遠足(1年) ・東雲祭(文化祭9月)</li> <li>カルチャーフェスティバル(文化部合同発表会12月) ・芸術鑑賞会(12月)</li> <li>体育祭(5月)は学年の枠を超えた色別団対抗戦</li> </ul>										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>まなびあい(小学校の先生のアシスタントとして1日交流)</li> <li>ふれあい交流会(特別支援学校の生徒たちと交流)</li> <li>保育園、幼稚園での実習 <span style="float: right;">・三者面談(6月)</span></li> </ul>										
進路	状況	四大	173人	短大	12人	専門	72人	就職	14人	その他	20人
	傾向	四年制大学への進学者が増加傾向(中堅私大合格実績向上、推薦、AO入試等での合格者数増加)。主な就職先は、東日本旅客鉄道、日本ホテル、イトーヨーカ堂、舟和本店、また警視庁、埼玉県警、上尾市消防等公務員複数。									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

## 2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

- ・他人を思いやり、協働して目的を達成しようとする事ができる生徒
- ・社会や学校のルールをしっかり守ることができる生徒
- ・主体的に自らの進路実現に向けて努力できる生徒

<詳しい入学者選抜基準はこちら>

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

3 育成方針（埼玉県立浦和東高校 ～生徒の成長物語～）



君がつくる、君を創る、浦和東高校 

## 浦和特別支援学校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

### 1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・学科	小・中・高等部	児童生徒数	(男)173 (女)87	計 260
ホームページ	<a href="http://www.urawa-sh.spec.ed.jp">http://www.urawa-sh.spec.ed.jp</a>					 浦和特別支援学校HP <a href="http://www.urawa-sh.spec.ed.jp/">http://www.urawa-sh.spec.ed.jp/</a>
アクセス	JR 浦和駅 または JR・埼玉高速鉄道 東川口駅よりバス 浦和特別支援学校前 下車徒歩3分					
教育課程等の特徴	<p>学部間の系統性を踏まえた教育活動の充実に取り組んでいます。</p> <p>(小学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活面では、日常生活に必要な基礎的な力の育成に取り組んでいます。</li> <li>学習面では、教員や友だちとの関わりの中でコミュニケーションの力を伸ばすことも大きなねらいとしています。</li> <li>自立活動は、興味を持って楽しみながら取り組めるような活動を中心に設定し、一人一人のニーズに応じた指導を行っています。</li> </ul> <p>(中学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学部で学んだ基礎的な力を生活に応用し、社会参加に必要な知識・技能を、国語・数学・美術や生活単元学習などで学び、家庭での生活の充実や、行事の積極的な参加につなげます。</li> <li>朝の運動や体育の授業では、実態別に分かれた学年縦割りの集団で学習しています。身体の適切な使い方や持久力、協調性を身につけ、運動することの楽しさや意欲を高めることをねらいとして取り組んでいます。</li> <li>自立活動では、個々の生徒の課題に応じて活動を設定しています。コミュニケーション力、身体の調整力や見る力、心理的な安定、集団でのルールを理解して行動する力等をねらいとして、学習を展開しています。</li> </ul> <p>(高等部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「生活や労働に主体的に取り組み、仲間とともに、健康で文化的に生きる力をもった青年」を教育目標にしています。</li> <li>平成28年度より、生徒の実態に合った学習の場を考え、3つの教育課程を編成しています。</li> <li>進路決定にあたっては、1年生は「知る」、2年生は「考える」、3年生は「決める」と段階を踏んで取り組んでいます。</li> </ul>					
特色ある学校行事や部活動	<p>運動会や文化祭は小学部から高等部まで全校で取り組んでいます。</p> <p>小4～高3は校外宿泊学習または、修学旅行があります。</p> <p>高等部では部活動を行っています。種目は、サッカー、バスケットボール、陸上、水泳です。県内の特別支援学校対抗の陸上大会、サッカー大会、バスケットボール大会のほか、ふれあいピックなどにも参加しています。また、水泳は、例年8月の記録会に参加しています。</p>					
家庭・地域との連携	<p>保護者対象の授業参観のほか、就学・入学をお考えの方や、地域の方、関係者向けの見学会を年6回実施します。施設・企業の方向けの公開や見学会も行っています。</p> <p>学校間交流は、地域の小学校・中学校・高校それぞれと活発に行っています。高等部と県立高校との交流は21年を迎えました。</p> <p>キャリア教育の一環として、地域の保育園に高等部作業班製作の木工製品を寄贈したり、近隣施設への出張カフェ、地域の企業への名刺納品などにも取り組んできました。また、職業教育フェアでの物品販売や浦和まつりにも参加をしています。</p>					
進路について	<p>高等部卒業後の進路先としては企業就労や福祉的就労があります。</p> <p>【企業就労】サービス業(レストラン)、流通業、清掃等、事務、製造業。</p> <p>【福祉的就労】さいたま市、蕨市、川口市の福祉施設を利用。</p> <p>小学部、中学部の児童生徒はそれぞれ、中学部、高等部に進学します。</p>					

(児童生徒数：R2.5.1 現在、進路は R2.3 卒業生の実績)

2 育成方針（埼玉県立浦和特別支援学校 ～児童生徒の成長物語～）

浦和特別支援学校 学校教育目標「明るく、仲良く、学ぶ 浦和っ子」

小学部低学年



のびのびと元気な児童  
自分の気持ちを伝える児童  
いきいきと学ぶ児童

小学部高学年



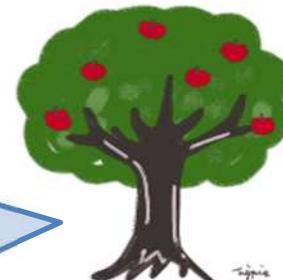
元気で楽しく生活する児童  
大人や友達と仲良く遊べる児童  
自分で考え、行動する児童

中学部



健康で逞しい生徒  
友達と仲良くする生徒  
よく考える生徒

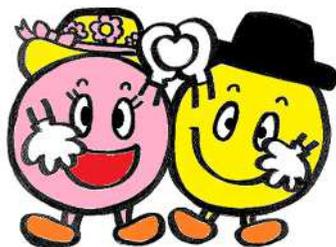
高等部



健康で文化的に生きる力を持った生徒  
様々な集団の中で協力し、高め合える生徒  
生活や働くことに主体的に取り組める生徒



学部間の系統性を踏まえた指導の充実



浦和特支のマスコット  
はっぴーちゃんとげんきくん



運動会



げんき祭り  
(文化祭)

食育

- ・季節感のある給食
- ・「リクエスト献立」
- ・「言語聴覚士と連携した献立」ほか

支援籍学習

居住地の小、中学校との支援籍学習（交流及び共同学習）を希望者に実施しています（R2 18名）

センター的機能

さいたま市特別支援ネットワークと連携し、地域の特別支援センターとしてコーディネーター等による巡回、支援を行っています。

保健指導

- ・肥満防止指導「すすく教室」
- ・歯科衛生士による「はみがき教室」
- ・助産師による「性に関する指導」ほか

進路指導

高等部では企業や福祉施設と連携して2、3年生で現場実習を行っています。  
2年生では「自分に合った進路先を考える」  
3年生では「卒業後の進路先を決定する」ことをねらいとし、年2回程度、1回につき3日間～10日間行います。